

●著者紹介●

山本 克司 (やまもと かつし)

愛媛県松山市生まれ

私立愛光高等学校卒業

明治大学法学部・早稲田大学大学院法学研究科博士前期課程・帝京大学大学院法学研究科博士後期課程を通して法学の視点から「人権・権利擁護」を研究。早稲田大学社会科学部・佛教大学大学院社会福祉学研究科博士後期課程を通して社会福祉の視点から「人権・権利擁護」を研究。法学と社会福祉学の学際領域である高齢者の権利擁護が専門分野。

博士（社会福祉学）、社会福祉士

現在、安田女子大学現代ビジネス学部教授・愛媛大学医学部非常勤講師

主な著書

Introducción al Derecho Japonés Actual 共著（ARANZADI（スペイン）、2013年）

『権利擁護を支える法制度』編著（中央法規、2021年）

『権利擁護を支える法制度』共著（みらい、2021年）

『医療・看護に携わる人のための人権・倫理読本』共編著（法律文化社、2021年）